



報道発表

8月の市長の海外出張について

この度、市長が8月中に、インドネシア共和国及びマレーシア、インド及びシンガポール共和国に下記のとおり出張しますので、お知らせします。

記

【①インドネシア共和国及びマレーシア】

- 1 出張先 インドネシア共和国バンドン市、マレーシア・クアラルンプール市
- 2 出張期間 8月9日（土）～8月14日（木）
- 3 出張概要
 - ・インドネシア共和国バンドン市^{*1}を訪問し、人材育成及び産業・経済分野を協力分野とした新たな覚書を締結するとともに、大学等での講演を行い、浜松の魅力や特長を現地の学生に市長自ら直接発信する。
 - ・併せて、マレーシア・クアラルンプール市で開催される「ASEAN Governors and Mayors Forum^{*2}」に UCLG ASPAC^{*3}から招待を受け、参加し、東南アジア諸国自治体等との連携強化・関係構築を進める。

4 内 容（主な予定）

8月10日（日）	バンドン浜松文化祭参加（高校での講演等）
8月11日（月）	インドネシア教育大学での講演 バンドン市との覚書締結式出席
8月12日（火）	ASEAN Governors and Mayors Forum 参加 シンガポール・ノースイースト地区長との会談
8月13日（水）	ASEAN Governors and Mayors Forum 参加・セッション登壇 マレーシア・クアラルンプール市長との会談 UCLG ASPAC 事務局長との会談 在マレーシア日本国大使館表敬訪問

※上記日程は、現時点での予定であり変更となる可能性があります。

5 参 考

＜※1 インドネシア共和国・バンドン市＞

- ・同市とは2014年12月に基本合意書締結後、これを発展させ、2019年6月に覚書を締結。同覚書が終期を迎えたため、今回、人材育成・産業・経済分野を協力分野とする新たな覚書を締結する。
- ・水道分野では同市に対して、JICA 草の根協力技術支援事業を2017～2019年に実施。2025年4月から再度3年間にわたる第2フェーズを開始済。



- ・同市は人口約 254 万人の西ジャワ州の州都、インドネシア第 3 の都市であり、浜松地域から多数の日系企業が進出。バンドン工科大学やパジャジャラン大学、インドネシア教育大学などがある学園都市。

<※2 ASEAN Governors and Mayors Forum>

- ・ASEAN 地域一体化に地域レベルで貢献する重要性を提唱し、構想された ASEAN の議長国がホストとなり毎年開催されるもので、自治体の知事・市長、地方政府高官、地方政府協会代表者、国連機関、ASEAN 加盟国外の国際組織等が多数参加。
- ・本市は今回の同会議を共催する UCLG ASPAC から招待を受け、参加し、8月13日午前中に予定されている「都市対話 1：持続可能な発展のためのファイナンス」に ASEAN 諸国の自治体等代表者とともに登壇する。

<※3 UCLG ASPAC>

- ・UCLG（都市・自治体連合）は 140 以上の国・地域から 1,000 以上の都市と 175 以上の地方自治体の全国組織が加盟する世界最大の地方自治体連合組織。本市は 2003 年に UCLG の前身組織である国際自治体連合（IULA）に加盟して以来、UCLG の持つネットワークを活用し、海外諸都市との連携強化を図ってきた。
- ・UCLG は、世界組織並びに 7 つの支部組織で構成、本市はアジア太平洋支部（ASPAC）に所属。UCLG は、国際連合とも緊密なパートナーシップにあり、その関連組織における地方自治体代表としての大きな役割も果たしている。

【②インド及びシンガポール共和国】

- 出張先 インド・アーメダバード市、ハイデラバード市、シンガポール共和国
- 出張期間 8月18日（月）～8月24日（日）
- 出張概要
 - ・インドを訪問し、2024 年度に友好協定締結に合意したアーメダバード市との協定締結や、覚書を締結したインド工科大学ハイデラバード校を訪問し今後のさらなる連携の可能性を探る。
 - ・併せて、シンガポール共和国を訪問し、浜松へのインバウンド需要の拡大及び浜松地域産品のプロモーションのため訪日旅行取扱旅行会社や日系百貨店等でのトップセールスを実施する。

4 内 容（予定）

8月19日（火）	旅行会社へのトップセールス
8月20日（水）	アーメダバード市との友好協定締結式出席
8月21日（木）	インド工科大学ハイデラバード校訪問
8月22日（金）	（移動日）
8月23日（土）	浜松フェア会場内でのトップセールス

※上記日程は、現時点での予定であり変更となる可能性があります。

<※1 インド・アーメダバード市>

- ・インド西部のグジャラート州における最大都市であり、地域人口約740万人（同国における都市別人口第7位）、面積505平方キロメートル。農業、綿織物業が盛ん。
- ・同市とは2024年12月訪問時に協定締結に繋げるための合意書を交換し、今回、産業、文化、観光、教育等の各分野における連携を目的とした包括的な友好協定を締結する。

<※2 インド工科大学ハイデラバード校>

- ・インド・テランガナ州サンガレッディ地区の公立工科大学で、2008年に設立されたインドで最も急速に成長している高等教育機関の1つ。
- ・同校は、国際協力機構（JICA）から技術・財政支援を受けて設立された経緯もあり、日系企業との交流も多く見られる。学内には、スズキ株式会社と共同にて設置されたSIC（Suzuki Innovation Center）があり、同社に限らず幅広く日本企業とのオープンイノベーションの受け皿となっている。
- ・本市とは2022年12月の同校への本市職員の訪問から交流が始まり、2024年12月に人的・経済的交流を目的とした覚書を締結した。

<※3 シンガポール共和国>

- ・同国における浜松ブランドの認知度向上と販路拡大のため、現地にて「浜松フェア in シンガポール 2025」を開催する。繊維産業、楽器、高品質な農水産物などの地場製品のプロモーションを通じて、富裕層や日本ファン層への訴求を図ると同時に、現地企業やメディアとの関係構築、インバウンド観光の拡大も目指す。
- ・同イベントでは、市長によるトップセールスを実施し、浜松市の魅力を直接アピールすることで、経済・文化交流の促進を図る。

<お問合せ先>

①インドネシア共和国及びマレーシア出張

企画調整部国際課

電話 4 5 7 - 2 3 5 9

②シンガポール共和国及びインド出張

産業部産業振興課

電話 4 5 7 - 2 2 8 1

産業部観光・シティプロモーション課

電話 4 5 7 - 2 2 9 5